

教育目標

「自己を見つめ
他を思いやる心」

肥田中だより

令和6年度
2月号

校長 鈴木 雄詞

「環境は人を育てる～学校はきれいなほうがいい～」



肥田中学校の生徒は、日々の清掃活動に一生懸命取り組んできました。そのおかげで、校舎内の教室、廊下、トイレ、靴箱など、日々の学校生活で使用するところは、とてもきれいな状態が保たれています。雑巾かけの雑巾もきちんと整頓されており、気持ちのよい環境であると言えます。

私も職員とともに、たしかめ坂・学校の正門に続く道路・広大な植栽を清潔な状態にしておけるように、日々清美作業に取り組んできました。生徒や職員が毎日通るところ、目にするところはできる限りきれいにしておかなければならないと考えています。「きれい」が当たり前の環境の中で過ごしていれば、汚れた時、乱れた時にすぐ気づく心が育ちます。また、きれいにしてくれている人がいることに気づき、感謝の心が芽生えます。実際、生徒たちは、ごみが落ちていれば自然に拾いますし、私たちに「いつもありがとうございます。」と声をかけていきます。



生徒会の常時活動の一つ、「地域清掃」は伝統的に継承されており、朝の登校時に手でごみを拾い学校まで持ってきたものを回収してまとめて捨てています。「ふるさと肥田町をきれいにしたい。」「きれいが当たり前の街にしたい。」そんな生徒たちの願いを感じます。

【肥田中学校HPはこちらから】
学校からのお知らせ

学校活動

2024年〇月

